平成２３年度シラバス　　第６学年　「家庭科」　　広島市立広瀬小学校

目標	・衣食住や家族の生活などに関する実践的、体験的な活動を通して、家庭生活を支えているものが分かり、家庭生活の大切さに気付くようにする。 ・製作や調理など日常生活に必要な基礎的な技術を身につけ、自分の身の回りの生活に活用できるようにする。 ・自分と家族などとのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てる。

学期	学習内容・到達目標	学期	学習内容・到達目標
前期	・生活時間を見直してみよう **見直そう！毎日の食事** ⑴ どんな食べ物を食べているのかな ・食事調べをする ・主食として何を食べていることが多いか話し合う ⑵ ごはんとみそしるをつくろう ・どんな朝食をとりたいか話し合う ・ご飯と味噌汁の作り方を調べる ・調理実習をする ・休日の朝食をつくる計画を立てる ⑶ おかずの必要性を考えよう ・食事の栄養的なバランスについて考える **つくろう！さわやか生活** ⑴ 暑い季節を気持ちよく過ごそう ・暑い季節の過ごし方を考える ⑵ 衣服の着方を考えよう ・衣服のはたらきや着方について話し合う ⑶ 衣服の手入れをしよう ・気持ちよく着る工夫をする ・洗濯の仕方を調べ、洗濯する ⑷ 生活に役立つ物をつくろう ・生活に役立つ物の作り方を調べる ・製作する **まかせてね！きょうのごはん** ⑴ 食べ物の組み合わせを考えよう ・毎日の食事を見直す	後期	⑵ 家族の喜ぶおかずをつくろう ・一日の食事について考える ・栄養のバランスを考えて一食分の計画を立てる ・調理実習をする ⑶ 楽しい食事をくふうしよう ・家庭での実践を計画する **くふうしよう！季節に合うくらし** ⑴ 季節に合うくらしを考えよう ・気持ちの良い過ごし方や工夫を考える ⑵ 快適な住み方を工夫しよう ・快適な住み方について課題を見つけて調べる ・課題解決のための調べ学習や実験、観察を進める ・調べたことを発表し、交流する ・快適に住むための方法や工夫を理解する **伝えよう！ありがとうの気持ち** ⑴ できるようになったことをふり返ろう ⑵ 家庭へ地域へふれあいを広げよう ・自分ができることを実行する ⑶ わたしの気持ちを伝えよう ・お世話になった感謝を伝える方法を話し合う ・計画を立てて、実行する ・これからの生活に向けて

家庭科の評価

・家庭科では四つの観点で評価します。

家庭生活への関心・意欲・態度	生活を創意工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての知識・理解
衣食住や家族の生活について関心をもち,家族の一員として,家庭生活をよりよくするために進んで取り組み実践しようとする。	衣食住や家族の生活について見直し,課題を見付け,その解決を目指して家庭生活をよりよくするために考えたり自分なりに工夫したりする。	生活的な自立の基礎として必要な衣食住や家族の生活に関する基礎的な技能を身に付けている。	家庭生活を支えているものや大切さを理解し,衣食住や家族の生活に関する基礎的な知識を身に付けている。

・次のような方法で見ていきます。

テスト　行動観察　ワークシート　ノート　計画表　発言内容　作品

おうちの方へ

・準備物など何度も必要になりますので,その都度よろしくお願いします。
・家庭科の学習は実際の家庭生活で生かされることが大切です。家族の一員として,家庭生活で学習したことが実践できますようご協力お願いします。よい点など具体的にほめてやってください。
　例：洗濯，ボタン付けなど日常着の手入れ　調理実習後の家庭での調理　金銭的な計画